

## 「今年も附属高松小学校の児童と一緒に緑のカーテンを植え付けました！」

県では、エコオフィス計画に基づき県有施設の緑化を推進しています。

今年で8回目となる「緑のカーテンづくり」は、県庁舎の食堂への日差しを和らげようと、香川大学教育学部附属高松小学校2年白組の皆さんに協力いただき、5月17日にゴーヤの苗を植えました。

香川県環境キャラバン隊から緑のカーテンづくりについて勉強した後、みんなで苗を植え、「大きくなあ〜れ」と願いを込めました。

西原副知事と児童代表による挨拶の後、香川県環境キャラバン隊の県職員が緑のカーテンの効果や苗の植え方についてのミニ授業を行いました。



西原副知事挨拶



児童代表 飯田絢心さん挨拶



ミニ授業

ミニ授業の後、食堂前に並んだプランターにゴーヤの苗をみんなで植えました。この日は好天に恵まれ、太陽の日差しが降り注ぐなか作業が行われ、最後に「大きくなあ〜れ」と願いを込めました。順調に生育すれば、7月下旬には高さ4メートル以上の緑のカーテンがお目見えする予定です。



副知事も一緒にみんなで植え付け



みんな上手に植えました

県では、「平成30年度かがわ緑のカーテンコンテスト」の参加者を募集しています。誰でも手軽に取り組める地球温暖化対策として、夏の省エネ・節電になり、見た目も涼しげな緑のカーテンに挑戦してみませんか。